会議の名称 令和4年8月定例教育委員会
日 時 令和4年8月4日（木）
午前9時から午前11時15分まで
場 所 北庁舎2階 第5会議室

出席者

教育長	大澤孝明
委員	羽根しげ子
委員	細川修
委員	安藤京子
委員	川上雅也
事務局	
教育部長	浦川正
教育部次長	川本保則
教育総務課長	貝沼圭子
教育総務課指導主事	山本武史
生涯学習課長	粕谷庸介
生涯学習課課長補佐（事業、 施設担当）兼事業係長	生田創
生涯学習課課長補佐 （スポーツ担当）	山田克仁
中央図書館長	二之部香奈子
給食センター所長	加藤哲
みどりの推進課長	山本一裕
教育総務課課長補佐兼施設係長	大橋勝芳
教育総務課庶務教育係長	宇井正幸

傍聴者

1人

会議の公開・非公開

一部非公開

審議の概要

1 決定承認事項

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について

2 報告事項

(1) 後援・推薦名義専決処分報告

(2) 教育委員会及び関係各課からの報告

3 報告事項【非公開】

就学援助認定者数報告

4 その他

議事録署名者

安藤委員

議事録

教育長

令和4年8月定例教育委員会を始めます。
学校が夏休みとなり、教職員は様々な研修を受け自己研さんに励んでいます。中学校では部活動の地区大会が始まり、様々な部活動で優秀な成績を収めています。
新型コロナウイルス感染症が拡大しており、東海3県では「B A. 5対策強化宣言」が明日から発出されるようです。2学期が始まる頃には収まっていってほしいと思います。
本日の議事録署名者は、安藤委員となります。
それでは、議題に沿って議事を進行します。
決定承認事項の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について、教育総務課から説明をお願いします。

(資料1に沿って説明)

委員

杵ヶ池体育館の屋根の長寿命化改修工事が令和7年度に予定されていますが、現在雨漏りが発生していて危険な状態です。利用者のためには、優先順位を変更して早急に対応した方がよいのではないのでしょうか。

事務局

財政課、企画政策課とも協議して、前倒しして改修工事ができないか調整していきたいと思います。

教育長

承認してよろしいですか。

委員

(異議なし)

教育長

異議なしと認め、承認とします。続きまして、報告事項に移ります。後援・推薦名義専決処分の報告について教育総務課から説明をお願いします。

(資料2に沿って説明)

委員

No.10の長久手おやこ劇場の事業開催場所がみよし市であるのに、

事務局 対象が長久手市及び近隣に住む親子となっているのはなぜですか。
本市に申請するため長久手市との明記があるのだと思いますが、事業全体の対象は、近隣市町の親子であるためだと思います。

委員 他の団体との合同開催なのですか。

事務局 単独で実施するものと聞いています。

委員 みよし市で開催するのは文化の家が空いていなかったためですか。

事務局 経緯までは聞いていません。

教育長 続いて教育委員会及び関係各課からの報告です。生涯学習課から説明をお願いします。

(資料3に沿って説明)

委員 新型コロナウイルス感染症の拡大が続いていますが、見直したコロナ対策などがありますか。

事務局 劇場をとめないという思いで事業を進めています。対策としましては、国や県のガイドラインにしたがって実施しています。

委員 ジョイントフェスティバルの演奏者を海外から招待していますが、子どもの入場料が500円ととても安価です。ぜひ子ども会などにもっとアピールしていただきたいです。また、演奏者を海外から招待しているのに500円という価格設定はどのようにしていますか。

事務局 ジョイントフェスティバルは、補助金等に頼らずに他の県内の劇場と連携して実施しています。県内の劇場を回るツアーとして位置づけることである程度金額が抑えられています。

委員 古民家の移設についてこれまで紆余曲折があり、様々な問題が出ています。市の方針がしっかりと決まっていないうに見受けられますので、方針をしっかりと決めて取り組んでほしいと思います。

委員 愛知県都市社会体育主管課長協議会の議題にあるDスポーツというのは何ですか。

事務局 ブレイキン(ブレイクダンス)のことだと聞いています。国際大会が開催されており、今後推進していくのが議題でした。

委員 ニューススポーツ体験会の参加者が11人ということですが、予定より多かったですか。

事務局 ルールを簡易にしたボッチャを行い、3家族で11人が参加しました。人数は少ないですが、楽しんでいただけました。

委員 体験会の案内チラシはどこで配布しましたか。

事務局 南小学校体育館の土曜開放のときに配布しました。

教育長 続きまして、平成こども塾から説明をお願いします。

(資料4に沿って説明)

委員 平成こども塾の食のプログラムについてですが、その場で食べるも

のではなく、持ち帰りできるものを検討すると良いと思います。

事務局 新型コロナウイルス感染症が拡大状況にあります。今一度、事業内容について学校と協議して検討していきたいと思います。

委員 学校に持ち帰って教室で食べても良いと思います。子どもたちも調理体験をしたいと思いますので、少し視点を変えても良いのではないかと思います。

委員 プレーパークの先進地見学は、何人が行く予定ですか。

事務局 平成こども塾の職員とみどりの推進課の職員で行く予定です。

委員 可能であれば見学時に動画などを撮って、講演会等で投影すると一般の方の理解も進むと思います。

教育長 続きまして、中央図書館から説明をお願いします。

(資料5に沿って説明)

委員 企画展示のオビオビ大作戦をぜひシニア向けに開催していただきたいです。新型コロナウイルス感染症の影響で中止されていたおはなし会が再開されて良かったと思います。

委員 家にある本の冊数や本に接する機会の違いによって、学力に差が出るという雑誌の記事を見ました。先日見学に行った他市の学校では、校舎の中心のオープンスペースに学校図書館があり、日常的に本に触れる機会が作られていました。本市でも本に接する機会を作るためには中央図書館の力が必要だと思います。

事務局 第3次こども読書活動推進計画のアンケート結果を分析中ですが、家に本がある子は本が好きという傾向が強いという結果が出ています。中央図書館の本をたくさん借りて、家に本があるという環境が作れると良いと思います。

委員 図書館の良さは司書の技量によると思います。子どもたちが自ら本を手取るのは難しいと思いますが、例えば、自分の性格や好きなものなどを紙に書いて司書に渡せば本を選書してもらえる取組があると良いと思います。また、雑誌スポンサー制度について、スポンサーには毎年お礼文を送付していますか。

事務局 1点目の御意見についてですが、利用者から相談があれば、コミュニケーションをとりながら、どのような本が良いか選書しています。また、2点目の雑誌スポンサーへのお礼文は毎年送付しています。

教育長 学校連携事業会議で最近話題になっていることはありますか。

事務局 この会議には全小中学校の司書教諭が集まっていますが、前回の会議で特別な要望や課題はありませんでした。

教育長 教育支援センターが市役所隣りに移転しましたので、長久手小学校の学校司書に来てもらって読み聞かせを実施してほしいと思います。

教育長 続きまして、給食センターから説明をお願いします。

(資料6に沿って説明)

- 委員 アレルギー対応は、卵と牛乳を除去することが最終目標ではないと思います。夏休み期間中にアレルギーの負荷テストをして食べられるようになった子がいるかもしれませんが、年1回の把握ではなくて、定期的に給食が食べられない子の状況を確認してほしいと思います。
- 事務局 年度途中で除去食から普通食に移行することについては、再度アレルギーが出ないように細心の注意を払って考えたいと思います。
- 教育長 続きまして、教育総務課から説明をお願いします。

(資料7及び資料8に沿って説明)

- 委員 ある雑誌に他市の不登校支援に関する記事が掲載されており、15人が高校に進学したとのこと。文部科学省が目標に掲げている「個別最適な学び」に基づく取組をしており、家庭が軸となっている子にはタブレットの活用が有意義であるとの記載がありました。また、無線LANからLTE回線に変更し、タブレットの活用が広がったという他自治体の記事もありました。
- 事務局 教員もタブレットを活用した授業の研修を進めており、使いこなせる教員も増えてきました。不登校の子や教室に入れない子への支援にも活用していきたいと思います。
- 教育長 教育支援センターに通所する子どもたちに希望を聞いて、希望する1人が2学期から学校とオンラインで接続した授業を開始する予定です。
- 委員 新型コロナウイルス感染症が拡大しており、2学期になって学級閉鎖や学年閉鎖が発生したときに、タブレットをどのように活用できますか。
- 事務局 アプリを使用して時間割を組むことができますので、課題を提出してもらったり、オンラインで授業することも可能です。今までにも学年閉鎖時などにタブレットを活用した実績があります。
- 委員 教員によって差が出てはいけないと思いますので、全校で統一した取組ができるようにしてほしいです。
- 事務局 8月に各校の担当者が集まるICT推進委員会を開催予定ですので、閉鎖時の対応について確認したいと思います。
- 委員 緊急時にタブレットが活用できるように平時からも活用するようになると良いと思います。大学では、学生がコロナに感染したときにすぐにオンライン配信ができるよう常に準備しています。学級閉鎖だけではなく、出校停止となった子の対応も考えると良いと思います。また、教員の勤務時間にもつながることですが、ICTが得意

な教員に相談が集まり自分の業務ができない状況があるようですので、ICTが不得意な教員に対して、夏休み期間を活用して集中的に研修を実施していただきたいです。

委員 普通教室数が足らなくなることはありますか。

事務局 現状ではないと予測しています。

教育長 他に御意見等なければ、これ以降の内容は非公開としてよろしいですか。

委員 (異議なし)

教育長 それでは、公開部分の教育委員会を終わります。